

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 市 長	平成 24年 7月 30日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府門真市大字門真1006番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） パナソニック株式会社 取締役社長 津賀一宏 電話 06-6908-1101（代表）

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	R&Dマネジメントシステム
適用範囲	パナソニック本社R&D部門（京阪奈地区、京都プロセス開発センター）
導入年月日	2008年 9月10日
認証番号	EC98J1046
基本方針	<p>【方針から抜粋】 「エレクトロニクスNo. 1の『環境革新企業』」のビジョン達成に向けた新規事業の創出、新機軸商品創出、先端研究・先行開発にあたり</p> <p>1. 事業活動における汚染防止対策及び地球温暖化防止対策等の環境負荷を持続的に低減する環境保全活動に積極的に取り組み、当社の経営の健全性と信頼の維持向上を図る環境経営活動を確実に推進します 2. あわせてスタッフ業務での環境貢献への意識喚起をはかる活動を推進します。</p>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>1. CO2排出量の削減 2007年度比毎年2%ずつ削減強化 2. 消費電力削減 2010年度比ピーク15%削減（夏期）、冬期は別途設定 3. 化学物質の適正管理の徹底</p>
目標を達成するための取組の内容	<p>1. CO2排出量の見える化管理、低消費電力設備への更新 2. 空調28度設定徹底（夏期）、照明間引き、機器電源オフ、自家発電 3. ルール徹底と確認パトロール実施</p>
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>1. CO2排出量の管理継続中。順次、低消費電力設備への更新中 2. 7/2～9/7の期間で消費電力削減施策を実施中 3. 化学物質管理の教育徹底、職場巡視を順次実施中</p>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>1. CO2排出量 2011年度実績 2007年度比-8%以上削減（年-2%以上削減） ○</p> <p>2. 消費電力削減 2011年度実績 夏期ピーク2010年度比 15%削減 ○</p> <p>3. 化学物質の適正管理 問題なし（PRTR法対象物質 約1.5トンを購入） ○</p> <p>※2012年度は、2011年度と同様に取組み継続中</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>環境法規制約20種の順守を確認（毎年継続） &lt;参考&gt; 京阪奈サイトとして 省エネ法、温対法、大気汚染防止法、悪臭防止法 騒音規制法、下水道法 で定められた項目を行政に実績報告している</p>
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>2012年度 ・化学物質管理規程と管理システムの見直し（常時見える化へ） ・職場での個別教育の徹底等</p>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。